



第25回雪の学校 4年ぶりに開催

大自然を満喫し地域の文化にふれる

3月4日から5日にかけて、白い森交流センターにふれ及びその一帯を会場として、25回目となる「雪の学校」(同実行委員会が運営)が4年ぶりに開催されました。関東や仙台など町外の方を中心に34名が参加し、晴天の中、雪山ハイキングや尻滑りを楽しみました。また、火祭りを体験したり、郷土料理やりふれ餅(かた餅)を味わったりと、本町の雄大な自然を満喫し、地域の文化にふれた2日間となりました。



北京五輪金メダリスト平野歩夢選手に学ぶ 一緒に滑りたい「夢」がかなう

昨年の北京五輪スノーボード男子ハーフパイプで金メダルを獲得した平野歩夢選手が3月5日に横根スキー場で開催したイベントに、町内から3人のライダーが参加しました。「平野歩夢選手と一緒に滑ってみたい夢がかなう嬉しかった。これからもスノーボードを頑張っていきたい」と参加した子どもたちは、間近で平野選手と一緒に滑り、感じたことを話していただきました。



参加した
佐藤旺士郎さん 山口駿さん 五十嵐祐太さん
小国小5年 小国中1年

3歳児のためのファーストファニチャー贈呈式 自分専用家具ににっこり

小さいころから町内産木材と触れ合うことで木工製品や地元への愛着を深めてもらうことを目的に家具を贈る、3歳児のためのファーストファニチャー贈呈式が3月11日、おぐに開発総合センターで開催されました。今年度は23人が対象で当日は13人が出席しました。贈呈した家具は、「KOBUKKO (コブッコ)」で、イスやテーブルとして使用することができ、もらった子どもたちは自分専用の家具ににっこりしながら座り、喜んでいました。



雪の中の大冒険

雪の巨大迷路が出現

小玉川地区自然環境圏整備促進協議会が主催する雪の中の大冒険が3月12日、旧小玉川小中学校グラウンドで開催されました。

会場には、雪迷路のほか、宝さがしやスノーフラッグ競争、スノーモービル体験などが催され、訪れた家族連れは、晴天に恵まれた中、コートを脱ぎ、夢中で雪あそびを楽しんでいました。11日には、前夜祭として雪迷路のライトアップや花火の打ち上げなども行われました。



小国町更生保護女性会

防犯標語カレンダー完成

小国町防犯協会で募集した標語を活用して、町民の防犯意識の向上を目的とした防犯標語カレンダー制作が、3月17日に小国町更生保護女性会（志田やよ江会長）により行われました。完成したカレンダーは、町内事業所等に配布され活用される予定です。なお、同女性会では、現在会員を募集しています。カレンダー制作のほか、小国中学校での花植え、除草作業なども行っています。興味のあるかたは、志田やよ江会長（☎65-2431）まで



第41回JSBA全日本スノーボード選手権大会 デュアルスラローム

おおくぼりこ

大久保里恋さん 堂々3位入賞

3月12日に長野県^{つがいけ}杵池高原スキー場で開催された、第41回JSBA全日本スノーボード選手権大会デュアルスラロームU-15女子の部で、大久保里恋さん（小国中1年）が3位に入賞しました。22日に町長に入賞報告をした大久保さんは「結果が発表され3位に入賞したときは、嬉しい気持ちもあったが、優勝しなかった」と悔しさを口にしていました。さらに、今後の活躍が期待されます。

